



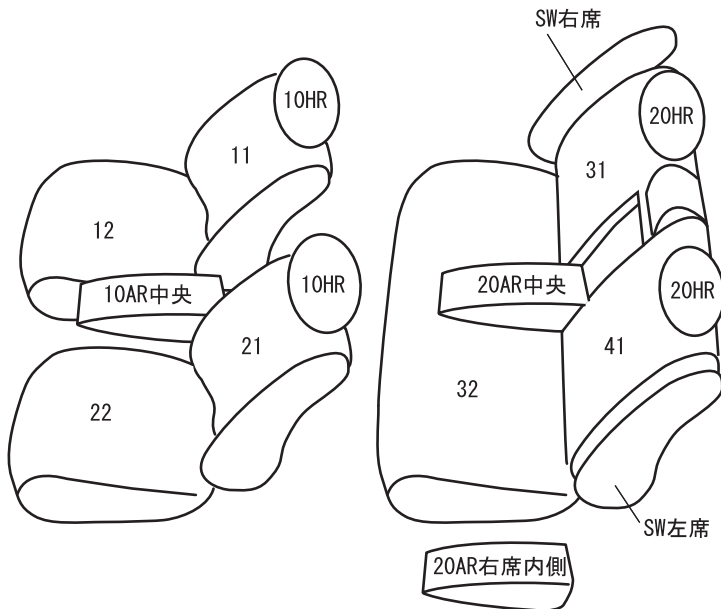
トヨタ カムリ

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

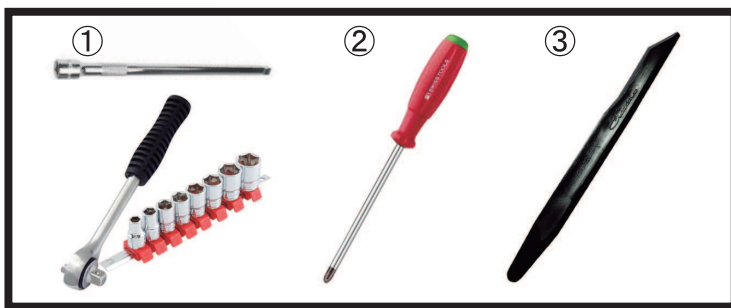
- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関するの注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

本製品シート形状とパーツの名称



※マイナーチェンジ後用
2列目アームレスト

取り付け必要工具



工具名

①ソケットレンチセット（ソケット12mm）

※エクステンションバーは必要に応じてご用意ください

②+ドライバーまたは内張り外し

③ヘラ（同梱）

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状(2番参照)の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



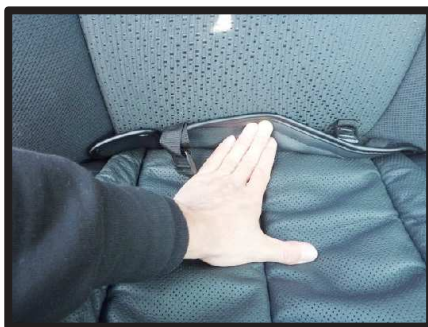
①始めにシート背面から、シート裏にゴムで引っかけて固定している図の部分を外します。



④カバー内側面は、コンソール部とシートの隙間に生地を入れ込みます。



②シートを一番上まで上げた状態にしてカバーの取り付けを行います。カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



③シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑥入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。図の黄色いサイドエアバッグの配線をかかわして、生地を引き出して下さい。



⑦カバー外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。入れ込みにくい場合はヘラなどを使用して下さい。



⑩ベルトをシート裏を通してシート背面から引き出します。



⑧カバー前側に付いているベルトを、電動シートの車はプラスチック部の内側を通して、シート下から引き出します。手動シートの場合はそのままシート裏へ回します。



⑪電動シートのシート前側からシート裏を見た図です。ベルトは図のオレンジ矢印部分の上を通して下さい。



⑨電動シートの車は、カバーの前側もシートとプラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。



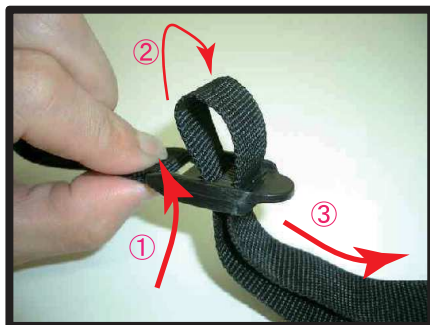
⑫シート背面からベルトを引き出します。



⑬ベルトは1ページの⑥で引き出した生地についている、バックルに通して固定します。



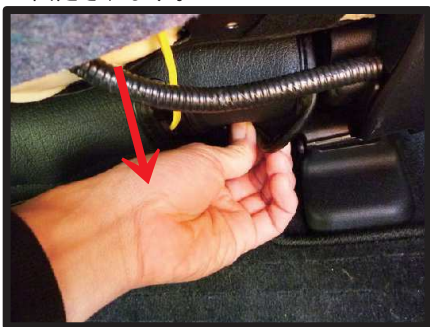
⑭バックルの付いている生地の方も、直接シート本体に貼り付けて固定します。



⑭ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央を通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。



⑰カバー後ろ側は図のようになります。



⑱1ページの⑥で引き出した生地を、直接シート本体に貼り付けて固定します。



⑱カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。助手席側・運転席側手動シートも一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

1 列目背もたれ



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、表紙から4枚目と5枚目の『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



①カバー側面のファスナーを開いた状態にして、カバーを裏返してシートのラインに合わせてかぶせます。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



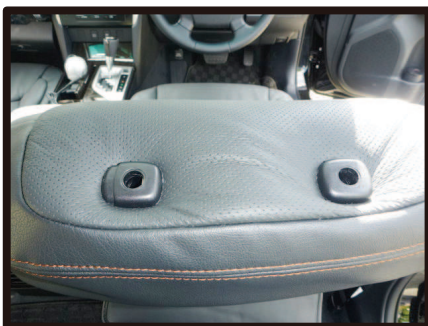
②1ページの①で外した部分をめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



⑤ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。まず台座の片側のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



③シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑥生地の伸びを利用して台座を取り出します。⑤の生地をしっかりと入れ込まず、無理に台座を取り出そうとすると、生地が裂ける恐れがありますので、ご注意ください。



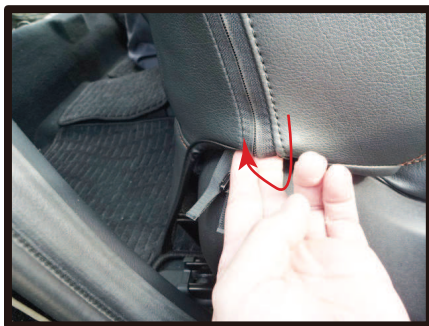
⑦①→②→③の手順で背もたれ側面の生地をシートに馴染ませていきます。側面のシワが消えるまで繰り返し行って下さい。



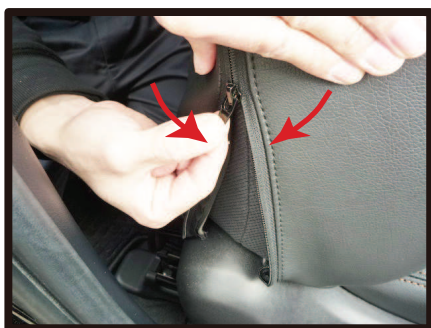
⑩カバーからはみ出したファスナー部分です。



⑧4ページの④で入れ込んだ生地を、サイドエアバッグの配線をかかわしてシート背面から引き出します。



⑪⑩の部分はカバーの内側へ入れ込めます。



⑨カバー外側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



⑫⑧で引き出した生地と、カバー背面をマジックテープで固定します。

※図は別車種

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があります。危険です。

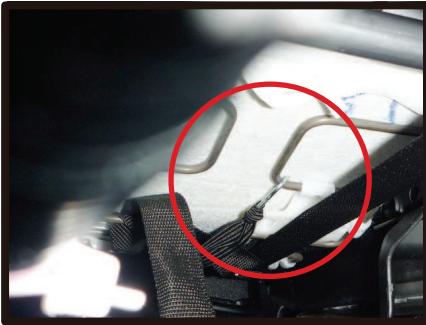
2列目座面



⑬カバー背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



① 2列目座面はシートを車体から外してカバーの取り付けを行います。シートを固定しているフックが図の赤丸2ヶ所にあります。



⑭ S字フックはシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



② ①のフックの位置付近を真上に持ち上げてシートを外します。車体からシートを運び出す際は、シートやボディを傷付けないように、ご注意ください。



⑮ サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーのラインを整えて、1列目運転席側側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



③ 外したシートを作業の行ないやすい場所に置きます。カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



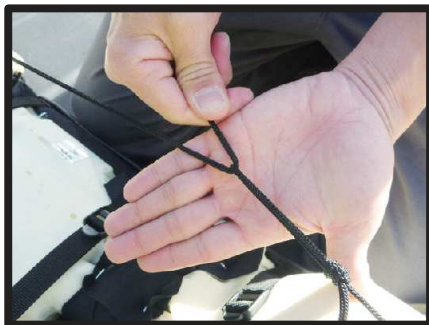
④シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑦カバー側面から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



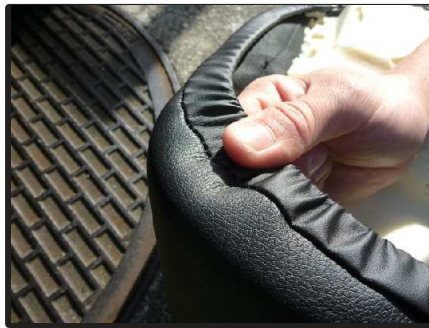
⑤シート後ろ側の図の突起した部分にカバーの加工穴を通します。



⑧もう片側のヒモをその輪に通します。通したヒモを引き、シートの下回りを絞り込みます。



⑥シートを裏返して前後のベルトを6本固定します。



⑨⑧でシートの下回りを引き絞る際にカバー下の生地がシートの裏へ来るように調整して下さい。

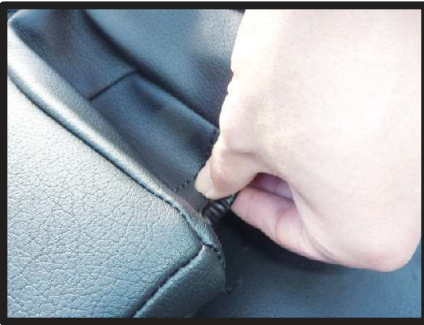
2列目背もたれ



⑩ヒモでシートの下回りを絞り込み、緩まないように結び留めます。



①はじめに、背もたれ横のサイドパーツを取り外します。シートベルトを図のガイド部分から外します。



⑪シート表側のシートベルトバックルが収まる部分のカバーの生地を、直接シートに貼り付けて固定します。



②サイドパーツ下のボルトを、ラチェットレンチなどを使用して外します。



⑫カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

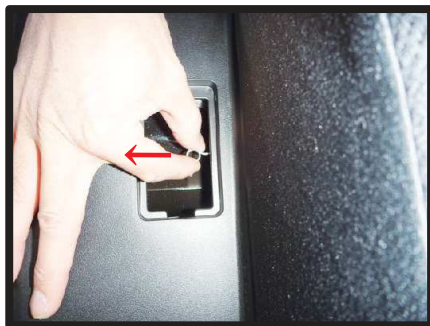
※シートは2列目背もたれ・2列目背もたれのサイドパーツ部分のカバーを取り付けた後に、車体へ戻します。



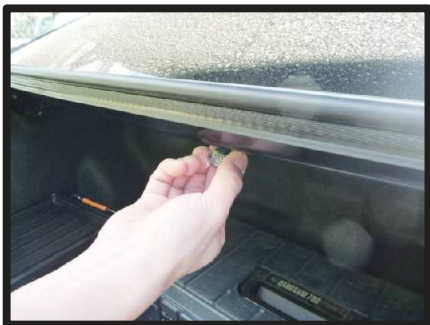
⑬サイドパーツは図の矢印方向へ持ち上げると、裏のフックが外れて取り外せます。



④サイドパーツを車体から外した図です。



⑦⑥のカバーを外すと奥に小さなレバーがあります。レバーを矢印方向へ引くと、助手席側の背もたれが前に倒れます。



⑤2列目運転席側背もたれのロックをトランクを開けて図のレバーを引いて解除します。



⑧助手席側背もたれを前に倒した図です。カバーをかぶせる際は、背もたれを前に倒して行います。



⑥助手席側は、運転席側の背もたれを倒すと見える、図のプラスチックカバーを、ヘラなどを使用して外します。



⑨側面のファスナーを開いた状態にして、カバーを半分程裏返してシートのラインに合わせてかぶせます。



⑩カバーの加工穴からアームレストを取り出します。



⑬ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



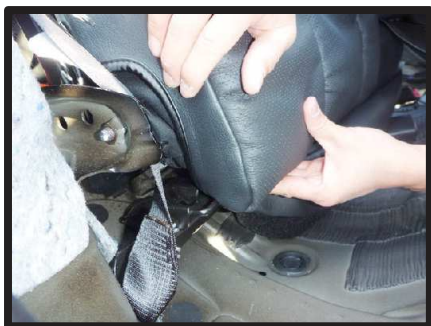
⑪シート背面下の図の生地を、めくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



⑭シート外側面の下にカバーを引っかけるようにしてかぶせます。



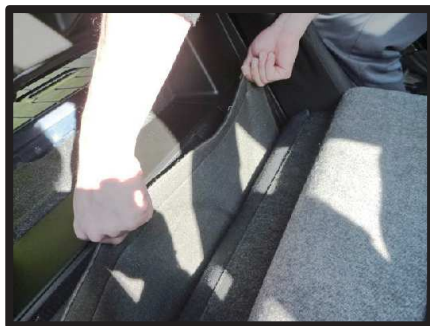
⑫シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



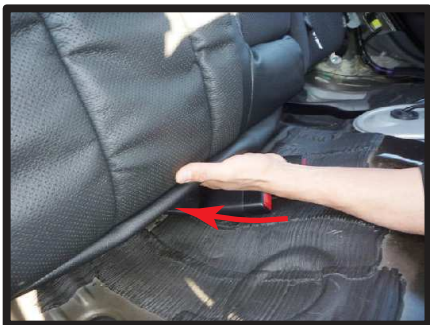
⑮シート外側面の下部分は図のようになります。



⑮シート内側面のアームレスト下部分にも、生地を引っかけるようにしてかぶせます。



⑯シートを倒して生地を背面から引き出します。



⑰背もたれ下の生地を背面側へ入れ込みます。



⑱カバー内側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら閉じます。



⑲生地を入れ込む際に、チャイルドシート固定用のバーに生地が引っかかる場合があります。生地はバーの上を通して下さい。



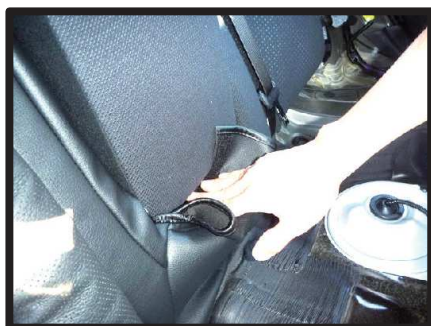
⑳⑲で引き出した生地とカバー背面下をマジックテープで固定します。



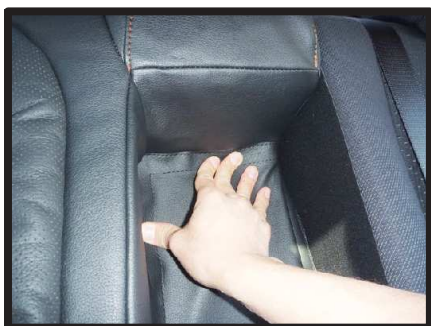
②カバー背面下に伸びている生地を、10ページの⑪でめくり上げた生地が固定されていた位置に、直接貼り付けて固定します。



⑤引き出した生地をアームレスト収納部の生地とマジックテープで固定します。



③アームレスト下の隙間に生地を入れ込みます。



⑥アームレスト収納部の生地を、生地が張るように馴染ませながら、直接シートに貼り付けて固定します。



④入れ込んだ生地をアームレストを倒して引き出します。



⑦カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが同様の固定方法で取り付けます。

2列目サイドパーツ(SW)



- ① 2列目サイドパーツにカバーを取り付けます。カバーのタグは、SWと表記されています。
始めにシートベルトが通るガイドをドライバーを使用して外します。



- ② サイドパーツの先端が張るようにカバーをかぶせます。



- ③ サイドパーツの下側に生地を引っかけるようにしてかぶせます。



- ④ ①で外したガイドを元に戻します。

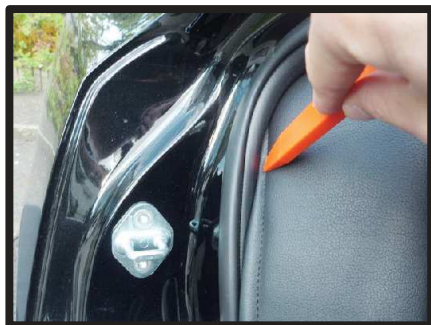


- ⑤ カバー内側面のプラスチックの板を縫い付けている生地を、折り返してフチに差込み、サイドパーツの内側へ巻き込みます。

※助手席側は異なります。14ページの⑫参照



- ⑥ サイドパーツを元に戻します。ツメの位置を確認して慎重に戻して下さい。



⑦カバー外側面の生地をヘラなどを使用して、車体とサイドパーツの隙間に入れ込みます。



⑩角の部分が一番きつい箇所です。生地を角の付近に寄せながら、加工穴の切り込み部分の生地が裂けないように、慎重に入れ込んで下さい。



⑧カバーのラインを整えて2列目運転席側サイドパーツの完成です。助手席側は⑨～⑫の説明もご覧下さい。



⑪全ての生地を入れ込むと図のようになります。赤いラインのあたりに生地がたるんでいたりすることの無いように、しっかりと入れ込んで下さい。



⑨助手席側の図の部分に、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。穴位置が正確あっていることを確認して生地を入れ込みます。隙間が大変狭いため、作業は慎重に行ってください。



⑫サイドパーツを車体に戻して、内側面の生地を矢印方向に引っ張ります。助手席側の背もたれを起こしてロックすることで、生地が挟み込まれ固定されます。

1 列目ヘッドレスト



- ①カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前側です。



- ④ブラフックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを生地とともに折り返して挟み込み固定します。



- ②ヘッドレストのラインからずれないように、カバーを全体にかぶせます。



- ⑤ヘッドレスト裏は図のようになります。



- ③ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレストの裏でブラフックで固定します。



- ⑥カバーのラインを整えます。ヘッドレストをシートに戻して、1 列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



①ヘッドレストのラインに合わせて、カバーを下から上へかぶせます。



④カバーのラインを整えます。ヘッドレストをシートに戻して、2列目ヘッドレストの完成です。



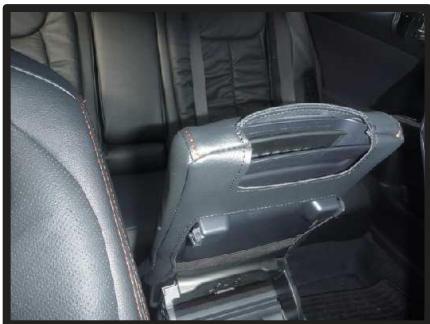
②ヘッドレスト背面の角は、少し指でヘッドレスト本体を押し込むようにしてカバーをかぶせます。



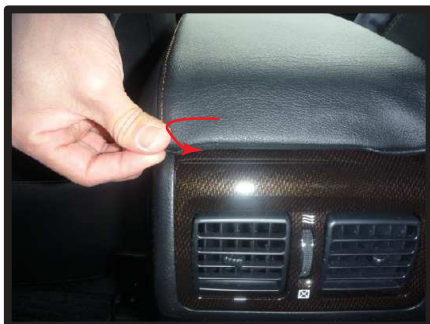
③1列目ヘッドレスト同様にヘッドレスト裏でプラフックで固定します。

1 列目コンソール

1 列目コンソールは、好みに応じてカバーの装着を行って下さい。カバーを装着することでコンソールのスライドが悪くなったりと言う支障をきたす場合があります。予めご了承下さい。



①コンソールを起こして、コンソールの先端までカバーをかぶせます。



②コンソール後ろ側は生地を引っかけるようにして、図の隙間に生地を入れ込みます。



③カバーのラインを整えて、コンソールの完成です。

2 列目アームレスト

2 列目アームレストはマイナーチェンジ前と後で2種類カバーを同梱しています。

マイナーチェンジ前の車はパーツタグが20AR中央と記載されたものを、マイナーチェンジ後の車はタグに2列目アームレスト右席内側と記載しているものを使用して下さい。



①フタ付きのアームレストがマイナーチェンジ後のアームレストです。

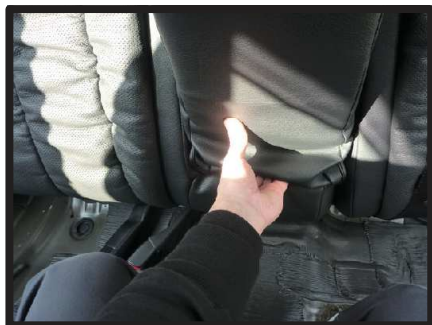


②カバーを裏返して、アームレストの先端までカバーをかぶせます。



③アームレストのラインからずれないように、カバーを全体にかぶせます

2列目アームレスト



④アームレスト下の隙間から生地を入れ込み、アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。

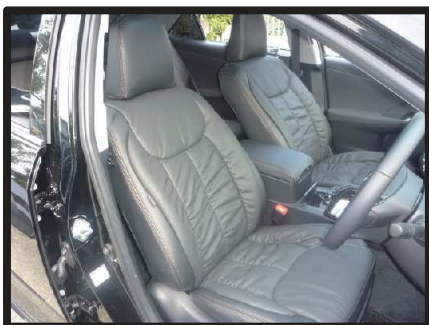


⑦カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。

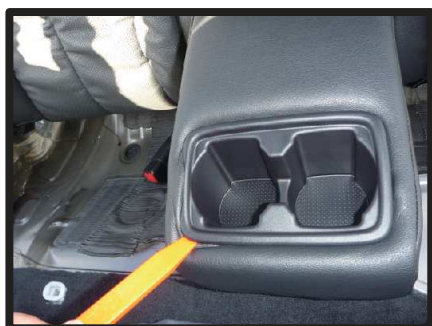
完成図



⑤アームレストはヘッドレスト同様にプラフックで固定します。

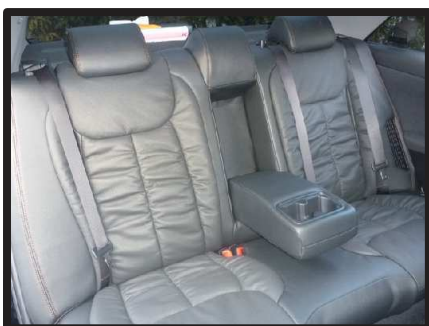


1 列目



⑥ドリンクホルダーのフチにヘラなどを使用して、生地を入れ込みます。

※フタ付きのアームレストは前側の生地を入れ込み過ぎると、フタの開閉を妨げますのでご注意ください。



2 列目

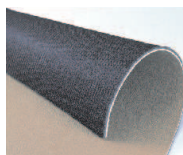


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。

